科目別・1年コース（共通科目6ヶ月と5区分別科目６ヶ月）

特定行為研修　スケジュール

表内の時間数は、それぞれのシラバスに記載された該当する研修の時間数を合算したものです

講義	個人によるe-ラーニングのため、期間は目安とする（週15時間程度）
演習	指定した期間に行う
実習・評価	指定した期間に行う
OSCE	指定した期間に行う
（科目）修了試験	指定した期間に行う
	予備期間　指定した期間内に終了できなかった場合、この期間で行う

月	週	週の目安	臨床病態生理学(31)	臨床推論(45)	フィジカルアセスメント(45)	臨床薬理学(45)	疾病・臨床病態概論(41)	医療安全学/特定行為実践(45)	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連(8+5症例)	創傷管理関連（34＋各5症例）	動脈血液ガス分析関連(13+各5症例)	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連(16+各5症例)	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連（26＋各5症例）
4月	第1週	4月1日～	オリエンテーション										
	第2週	4月3日～	29h										
	第3週												
	第4週		1h										
	第5週		1h	26.5h									
5月	第6週												
	第7週			16 h									
	第8週			1.5h									
	第9週			1h	17.5h								
6月	第10週				8.5h								
	第11週				18h								
	第12週												
	第13週				1h	32.5h							
	第14週												
7月	第15週												
	第16週					11.5 h							
	第17週					1h	30h						
	第18週												
8月	第19週						7h						
	第20週						3h						
	第21週						1h	24.5h					
	第22週												
9月	第23週							14h					
	第24週							5.5h					
	第25週							1h				12.5 h	19h
	第26週												
10月	第27週											2h	4.5 h
	第28週								7h				
	第29週									31h			
	第30週										11.5h		
	第31週												
11月	第32週								手技練習	手技練習	手技練習		
	第33週								OSCE	OSCE	OSCE(2行為)		
	第34週								5症例 ・気管カニューレの交換	5症例×2 ・褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 ・創傷に対する陰圧閉鎖療法	5症例×2 ・直接動脈穿刺法による採血 ・橈骨動脈ラインの確保	5症例×2 ・持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 ・脱水症状に対する輸液による補正	5症例×3 ・抗けいれん剤の臨時の投与 ・抗精神病薬の臨時の投与 ・抗不安薬の臨時の投与
	第35週												
12月	第36週												
	第37週												
	第38週												
	第39週												
1月	第40週												
	第41週												
	第42週												
	第43週												
	第44週												
2月	第45週												
	第46週												
	第47週												
	第48週												
3月	第49週												
	第50週								1h	3h	1.5h	1.5h	2.5h
	第51週												
	第52週												